

【大地の恵み歴史の香り氷川町】

広報

ひかわ

2020 No.179

9
月号



地域を守る

【主な掲載記事】

- ・住人十彩 ～谷口武浩さん～
- ・新型コロナウイルス感染症関連支援情報
- ・SDGs ～私たちにできること～

住人十彩

2020 September
#5 ~谷口 武浩さん~



このコーナーでは、地域の頑張っている人や団体を紹介します。
今回は、有限会社谷口木工所の代表取締役であり、氷川町消防団の団長でもある
谷口武浩さん(法道寺)です。



お客さんが喜ぶモノづくり

谷口武浩さん(50)は母、妻、2人の息子と5人暮らし。

障子やフスマ、別注家具などの木製建具の製作を手掛けて50年以上になる(有)谷口木工所の代表取締役を務めている。

子どもたちのころ、先代である父の作業風景を見て育った谷口さんは、後継者になるために八代工業高校のインテリア科に進学し、卒業後は九州造形短期大学でデザインを学んだ。

その後、日本有数の家具の産地である福岡県大川市で5年間修業して様々な経験を積み、実践的な技術力を培った。

そして25歳の時に熊本に戻り、家業である(有)谷口木工所で腕を揮うこととなった。木製建具は、お客さんが希望するデザインなどを打ち合わせして設計・製作する。

「納品した建具を見て、お客さんが喜んでくれた時にやりがいを感じます。」と話す谷口さん。

熱気のもった作業所では、谷口さんを含めた職人たちが、お客さんの期待に応えるために日々汗を流している。

消防団活動で地域を守る

谷口さんは、消防団活動にも熱心に取り組んでいる。25歳で地元に戻ったと同時に消防団に入団し、平成17年度から2年間分団長、平成21年度から8年間指導員、平成29年度から2年間副団長、そして令和元年度からは団長を務め、これまで25年以上に



- ① 令和元年度から氷川町消防団の団長に就任。15分団619人の消防団員を指揮し、災害時は昼夜問わず消防団活動にあたる。
- ② 氷川町総合振興計画の審議会委員として施策事業の評価・検証を行うなど、町政にも携わる。
- ③ 2015年ミラノ国際博覧会(ミラノ万博)に出品されたいぐさ・豊表ベンチ。木製部分は(有)谷口木工所で製作されており、側面を格子状にデザインするなど、繊細かつ確かな技術は国際的にも高い評価を受けた。
- ④ 木製建具はお客さんが求めるデザインを入念に打ち合わせし、イメージを共有した上で製作する。職人の手によって、既製品にはないデザインや、木製ならではの温もりの感じられる建具になる。

募 集

このコーナーでは、地域の頑張っている人や団体を募集しています。自薦・他薦は問いません。詳しくは、お問い合わせください。

申込先：企画財政課 企画係

☎0965-52-5850

メール：

kouhou@hikawa.kumamoto.jp

渡って活動している。
谷口さんが熱心に消防団活動を行うのは、「アジモ」のころ、地域の人たちに温かく見守られていたことを覚えている。今度は自分たちが消防団活動を通して地域の安全・安心を守り、恩返ししていきたい」という思いがあるからだ。
災害時は家族や仕事より優先して活動にあたるなど、犠牲にするものも少なくないが、地域から消防団を頼りにされたり、団員との交流や絆が生まれるなど、大きなやりがいもあるという。
「大変なこともあるが、活動を通じて地元愛にあふれ、頼りがいのある魅力的な消防団を築いていきたいです。」と語る谷口さん。
仕事や消防団活動などで忙しい毎日を送る谷口さんだが、何事にも一生懸命に取り組む姿勢は、地域住民や消防団員から熱く支持されている。



新型コロナウイルス感染症関連支援情報

ご利用ください「氷川町元気にがんばる券」

「氷川町元気にがんばる券」とは？

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により経済状況が悪化した住民生活の支援と、地域経済の活性化を図るために7月に簡易書留郵便で配布した商品券です。

◆対象

令和2年4月27日現在で、氷川町に住民登録をしている人

◆金額

1人あたり5,000円 ※500円商品券を10枚

◆使用期間

令和3年1月31日(日)まで

◆利用店舗

町内の145箇所の事業所(令和2年8月7日現在)で利用できます。
商品券を利用できる事業所には右図のポスターが貼ってあります。
詳しくは広報ひかわ8月号(No.178)の折込みチラシをご確認ください。



▲利用できる店舗に掲示しています

まだ受け取りができていない場合

- 配布できなかった分は、役場でお預かりしています。まだ受け取っていない人は宮原振興局 地域振興課にお越しください。
- 受け取る際は、認印と免許証などの本人確認書類をお持ちください。
代理人(世帯主以外)が受け取る場合は、代理人の認印と本人確認書類をお持ちください。

取扱店が増えました♪

新たに地域振興券の取扱店として以下の事業所が登録されました。

50音順(令和2年8月7日現在)

事業所名	電話番号	主な取扱商品／サービス
尾上理美容室	0965-52-0929	理美容室
竜北スポーツ鍼灸院	090-5480-9126	鍼灸院
(有)タナカ	0965-52-3226	酒類、たばこ、青果販売
(有)喜下屋 那須酒店	0965-62-2447	酒類、たばこ、プロパンガス販売
リラクゼーション整体こりとる	090-7469-1580	整体院

引き続き取扱店を募集しています

「氷川町地域振興券特定事業者登録申請書」を宮原振興局 地域振興課または農業振興課に提出してください。ホームページからもダウンロードできます。

◆注意事項

- ①町内に複数の店舗がある場合には、店舗ごとに申請してください。
- ②ファックスでの申請も可能です。
- ③登録された取扱店には、「取扱店表示ポスター」などを配布します。店舗に掲示ください。
- ④登録料および利用料などの費用はかかりません。



【お問い合わせ先】 地域振興課 ☎0965-62-2315 FAX 0965-62-4116

学生扶養世帯支援給付金

新型コロナウイルス感染症感染拡大により、経済活動の影響を受けている大学などに在籍する学生の修学を支援するため、学生の扶養者に対して給付金を支給します。

詳しくは広報ひかわ7月号(No.177)の折込みチラシ、または町のHPをご確認ください。

- ◆**対象者** 令和2年4月27日現在で氷川町に住所を有し、学校教育法に基づく大学などに通う学生を扶養する人(扶養者がいない場合は学生)※所得制限はありません。
県外の大学への進学などで、学生の住所が町内にない場合でも、扶養者の住所が町内にあれば対象となります。
- ◆**対象学校** 大学、大学院、短期大学、専門学校、高等専門学校(4年・5年次および専攻科)ほか
- ◆**給付額** 学生1人につき50,000円 ◆**受付期間** 9月30日(水)まで

【お問い合わせ先】 学校教育課 学校教育係 ☎0965-52-5859

新型コロナウイルス感染症に関する差別や偏見をなくしましょう

新型コロナウイルスに感染された人やそのご家族、医療従事者などへの不適切な扱い、誹謗・中傷が発生しています。差別や偏見を防ぐために、以下の点に注意しましょう。

病気に対する不安は誰にでもあります

感染症への不安から感染が広がっている地域の人やマスクをしていない人、外国から来た人などを嫌悪しないでください。

自分のことに置き換えて考えましょう

差別や偏見の矛先が、「もし自分だったら」、「もしうちの子どもだったら」と、自分のことに置き換えて考えてみてください。

根拠のない不確かな情報を信用しない

SNSなどでの差別的な言動に同調したり、根拠のない不確かな情報を拡散しないようにしましょう。



【お問い合わせ先】 熊本県 人権同和教育課 ☎096-333-2702

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に伴うイベント中止

イベント名	予定していた日時	お問い合わせ先
金婚・ダイヤモンド婚夫婦表彰	9月16日(水)	福祉課 福祉係 ☎0965-52-5852
敬老会	9月20日(日)	福祉課 福祉係 ☎0965-52-5852
氷川町梨マラソン大会	9月22日(火・祝)	地域振興課 地域振興係 ☎0965-62-2315
第15回氷川町民体育祭「秋季大会」	10月11日(日)	生涯学習課 社会体育係 ☎0965-52-5860
「道の駅」竜北ウォーキング大会2020	11月1日(日)	地域振興課 地域振興係 ☎0965-62-2315

#みんなの国勢調査～令和2年国勢調査が行われます～

5年に1度の日本で最も重要な統計調査である「国勢調査」が、9月から10月にかけて全世界を対象として実施されます。

「日本に住む人や世帯」について調査することで、生活環境の改善や防災計画など、生活に欠かせない様々な施策に役立てられる、とても大切な調査ですので、調査のご協力をお願いします。

調査の方法

- ①9月14日(月)以降、調査員証を身に付けた調査員が世帯を訪問し、調査票を配布します。
- ②「インターネット」、「郵送」、「調査員による回収」のいずれかの方法で、10月7日(水)までに回答をお願いします。
回答が得られなかった世帯は、後日調査員が再度訪問します。



回答はかんたん便利なインターネットで

1 アクセスする

ご自宅に調査書類が届いたら、回答サイトにアクセスします。

\ 回答サイトへアクセス!! /

国勢調査オンライン

<https://www.e-kokusei.go.jp/>



2 ログインする

調査書類のなかの『インターネット回答利用ガイド』に記載されている「ログインID」と「アクセスキー」でログインします。

ログイン

ログインID (Login ID)

(8桁)

アクセスキー (Access Key)

(4桁)

3 回答する

画面の案内にそって、国勢調査に回答します。
最後にパスワードを設定し、送信します。



※インターネット回答が難しい場合は、調査票(紙)をお使いください。



調査員の新型コロナウイルス感染症対策

- 訪問時はマスクを着用し、一定の間隔を取って調査の説明をします。
※インターホン越しでの説明を希望される場合は、訪問時にお伝えください。
- 手洗い、うがい、咳エチケットを徹底します。
- 調査員の体調が良好でない時は、訪問日を改めるか、代替りの調査員が訪問します。



【お問い合わせ先】 企画財政課 企画係 0965-52-5850

連載④



SDGs ～私たちにできること～

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

連載でSDGs(持続可能な開発目標)についてお伝えしています。

今回は、SDGsの17のゴール(目標)の「8 働きがいも経済成長も」「9 産業と技術革新の基盤をつくろう」について本町の取り組みを交えながら紹介します。

SDGsは、貧困や不平等・格差、気候変動などの様々な問題を根本的に解決することを目指す、世界共通の17の目標です。

8 働きがいも
経済成長も

目標 8 働きがいも経済成長も

すべての人にとっての包摂的で持続可能な経済成長と雇用、働きがいのある人間らしい仕事を促進する

人々の幸せな生活やお金を稼ぐための仕事を保つためには、就業する人々が不平等なく生き活きと働くことができ、正当な報酬を得られ、雇用の拡大と持続可能な経済成長を図っていく必要があります。



▲オーナーの山田さん

町の取り組み ◆新規創業支援

町では、町内で新規事業を起業する事業者や空き店舗を活用して創業する事業者を対象に、開業に係る費用の助成を行い、地域経済の活性化に取り組んでいます。

この制度を利用して、令和元年11月に西上宮地区の国道3号沿いにイタリアンレストランをオープンされた「trattoria Passione(トラットリア パッシオーネ)」のオーナーの山田啓一郎さん(下宮)に話を伺いました。

○きっかけ・町の印象

大阪市出身の山田さんは、両親が氷川町出身で、子どもの頃氷川町へ遊びに来ていたそうです。大阪市のレストランに勤務していましたが、自分の店を持ちたいという思いと、自然豊かな場所で子育てをしたいという思いから、氷川町での創業と移住を決断されました。奥様と小学校2年生の娘さんの3人で暮らしています。

「氷川町は、野菜や魚など食材が豊富で、自然に触れられ子育てしやすい町だと思います。」と話す山田さん。

○創業支援制度・店の特徴

創業にあたって町からの資金面での支援や商工会から親身になってサポートしてもらったことが有難かったそうです。開店準備では消費税増税の時期と重なり、駆け込み需要の影響でテーブルなどの備品が揃わず苦労されたそうです。

「店では地元の食材を積極的に使ったり、ソースやドレッシングは手作りしています。シェフが1人なのでランチの混雑時は忙しいですが、お客さんに満足してもらえるよう心を込めて作っています。」と山田さん。

新型コロナウイルスの影響で、緊急事態宣言が出された4月、5月は特に大変だったそうですが、感染拡大防止のためのお店づくりに試行錯誤の日々が今も続いています。

○今後について

山田さんは商工会に加入し、地元農家の野菜をお店で提供するなど、地域との交流を深めています。「地元で愛される店を目指してこれからも頑張っていきたい。」と笑顔で話されました。



▲店の外観



▲ぬくもりのある雰囲気店内



▲地元野菜を使った前菜

9 産業と技術革新の基盤をつくろう



目標 9 産業と技術革新の基盤をつくろう

強靱なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を促進し、技術革新を育てること



▲スマート農業に取り組む山口さん

道路や電力、インターネットなどの現代の生活に必要なインフラを世界中に普及させるとともに、新たなインフラ技術の開発が進んでいます。

農業分野でもIT化が進み、スマート農業の普及が図られています。スマート農業とは、ロボット技術や情報通信技術 (ICT) を活用して、省力化・精密化や高品質生産の実現などを推進している新たな農業のことです。

日本の農業の現場では、担い手の高齢化が急速に進み、労働力不足が深刻な課題となっており、スマート農業の取り組みが進められています。

町の取り組み ◆スマート農業の推進

町では、令和2年度より農業元気づくり支援事業の中でスマート農業のメニューを設け支援制度がスタートしました。

本町でスマート農業に取り組んでいる山口隆博さん(若洲)に話を伺いました。

○きっかけ・取り組み

県内でいち早く無人ヘリコプターによる農薬の空中散布に取り組み、今年で20年になるそうです。ご自身も農業経営の傍ら、町内外で農薬の空中散布を請け負っています。無人ヘリコプターのほか、直進をサポートしてくれる半自動運転の田植機も導入されています。

また、企業からの依頼でスマート農機の普及について助言を行うこともあるそうです。

○効果・課題

スマート農業は、単に機械を使って農作業を省力化するだけでなく、IoT(モノのインターネット)やAI(人工知能)を使って作物の生育状態をデータ化し、見える化することにより、高収量化や高品質化が期待されるそうです。また、新規就農者や農業研修生など農業経験の浅い人でも栽培技術の短期間での継承が期待されるそうです。

一方で、スマート農機は高価で、国などの補助事業を利用して導入されるケースが多く、費用対効果も考えるとなかなか簡単には導入できないという現実もあります。また、スマート農機は多機能でその機械を使いこなすための技術も必要となってきます。水やりや土壌管理などAIは人をサポートしてくれますが、人の経験すべてをデータ化することはできません。現場が欲しがっている性能や価格帯など導入しやすい環境づくりが必要であると、山口さんは考えています。

○今後の展望

山口さんは、今後、GNSS(GPSなど)を使った自動操舵システム付トラクターの導入や、ドローンを使った露地野菜向けの農薬散布にも取り組んでいきたいそうです。「バッテリーやモーターの性能向上によってドローンも進化しています。技術の進展によって日本の農業はもっと進化していくと思います。」と話されました。



▲空中散布の様子



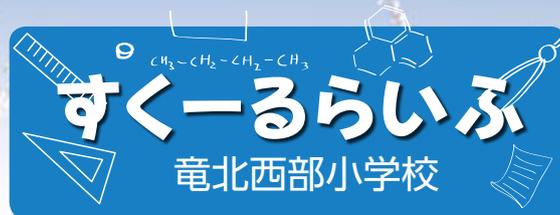
▲無人ヘリを操縦

【お問い合わせ先】 企画財政課 企画係 ☎0965-52-5850



学校再開!

～元気な竜西っ子の取り組み～



竜北西部小学校では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休校を経て、6月1日(月)より通常の学校生活が始まっています。

学校では、感染防止への取り組みを続けながら、学校の教育目標である「夢の実現に向け たくましく生きる竜西っ子」に向けて、コミュニティ・スクールや保護者・地域の皆さまからの支援のもと、様々な取り組みを実施しています。

1 竜西っ子「新しい生活の仕方」を意識して元気に学習しています!

竜西小では学校の再開に向けての感染防止対策として、竜西っ子「新しい生活の仕方」を作成しました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止には、職員集団も子どもたちもより高い意識で感染予防に取り組んでいく必要があります。終息の見通しが立たない中、子どもたちに「自分の体(命)は、自分で守る」という力を育てて行くことも大切であると考え、機会がある毎に繰り返し確認しながら進めています。

竜西っ子「新しい生活の仕方」

竜西っ子は、「元気いっぱい生活」するため、次のことをこころがけます!

【登下校では】

□マスクをきちんとつけ、前や後ろの人と1mくらいはなれて歩きます。



【学校に着いたら】

□マスクを忘れた人は、教室へ行く前に保健室でマスクをもらいます。

□検温していない人は、正門(雨の日は玄関前)で先生にはかかってもらいます。

□教室に入る前には、手洗いとうがいをきちんとします。

○手洗いの励行

感染症防止のために手洗いを励行していますが、その場所で密になってしまいます。

低学年の子どもたちにとって、「はなれて並んで。」という声かけだけでは、人との距離を考えて並ぶことは難しいです。マークを廊下に貼り、その場所で待つことで、人との距離について意識するようになってきています。

休み時間には、手洗い励行の音楽も流れます。それに合わせて、丁寧に手を洗い、感染防止に努めています。



○教室消毒を徹底

毎日、子どもたちが下校した後に、職員全員で消毒をしています。児童用机・椅子、教室のドア、水道の蛇口、トイレ、手すりなど、子どもたちが生活の中で触れる部分を中心に消毒を行います。

音楽室でリコーダーや鍵盤ハーモニカなどの活動をした後には、その都度音楽室の消毒をします。

他にも、給食時に使う台ふき用ふきんの毎日の洗濯、低学年を中心に教職員の給食準備の手伝いなど、養護教諭を中心にどんな対策ができるのか、考えながら取り組んでいます。



2 種もみまき、田植え(5年生)

臨時休業中の登校日である5月28日(木)にJA青壮年部、ひかわツーリズムの皆さんにお手伝いいただき、5年生がもち米の種もみをまきました。

手作業で植えた後、機械で種もみをまく様子を見せていただきました。

機械では、短時間に大量の作業ができるので、機械のすごさを感じていました。

体験をしながら、手作業で米を作られていたときの大変さなどにも気付いていました。

7月2日(木)には、「道の駅竜北」の裏にある田んぼで、田植えをしました。初めは、おそろおそろ入っていた子どもたちですが、慣れてくると、田んぼの土の感触を楽しみながら、田植えをしていました。

秋の収穫が待ち遠しいです。



3 プールでの学習

今年度は、いつもより少し遅い7月27日(月)から、プールでの学習がスタートしました。

プールではマスクが着用できないので、ソーシャルディスタンスを意識しながら、学習を進めています。

1年生にとっては、初めてのプールでの学習です。「きもちいい!」「楽しい!」などの声があがり、子どもたちの笑顔があふれる学習となっています。



4 第2回学校運営協議会

7月27日(月)に黒潮ルームにおいて、第2回学校運営協議会が開催されました。3密を避けるために、第1回の会議を最小人数で開催しており、第2回が全員で顔を合わせる初めての会議となりました。

今年度は、予定を立てることが難しく、感染症を考慮しながらの取り組みになります。しかし、委員の皆さまの積極的な発言で、今までの内容ややり方に工夫を加え、今年度の活動が決まりました。

学校教育目標を実現するためにどのような取り組みをしていくのかという、積極的な意見が交わされ、充実した会となりました。

今年度の主な取り組み

子供育みワーキンググループ

- 丸付けボランティア
- 登下校見守り
- コロナウイルス感染症対策 など

家庭教育支援ワーキンググループ

- 家庭教育学級
- 子育て支援サロン
- 竜西かたらん会 など



▲ワーキンググループによる熟議の様子



氷川町人材育成研修助成制度

活用しませんか？

この制度は、町民が自主的に行う人材育成研修に対して助成を行い、その成果をもって町の発展に寄与することを目的としています。

これまで小中学生の東北被災地研修、地域づくり全国研修会のほか、農業者の海外研修などを助成しており、研修後は各方面で成果を発揮されています。

研修により、「町が抱える問題を解決したい!」、「町をもっと元気にしたい!」という人は、ぜひこの助成制度をご活用ください。

1. 対象研修

助成対象研修は、国内外の先進地での研修、調査および視察で、以下のいずれかの目的のために実施するものとします。

- (1) 教育、文化および産業などの分野で、視野を広め、知識や技術などを身に付けるため
- (2) 地域が抱える課題解決の手法を体得するため

※研修後の町内への波及効果が期待できないものや、助成意義が薄いものなどは助成対象とならない場合があります。

2. 対象者

助成を受けることができる人は、以下の全ての要件を満たす人となります。

- (1) 町内に居住し、申請時点で満年齢60歳以下の人
- (2) 地域活動や団体活動に参加するなど、帰町後その成果を積極的に生かすと認められる人
- (3) 過去3年以内にこの助成制度による交付を受けていない人

※ただし、同一の研修への申込は5人以内です。

3. 助成額

交通費、宿泊費の実費額(条例で定められた額を上限)、研修に必要なと認められる費用を対象とし、その7割以内の額を助成します。ただし、国内研修の場合は10万円、国外研修の場合は30万円が上限となります。(1,000円未満は切り捨て)

※助成の適否は、氷川町人材育成派遣研修選考委員会で審査されます。

4. 申請方法

助成制度の利用希望者へ制度内容や申請書提出時に必要な書類の説明を行います。詳しくはお問い合わせください。

5. 申請期限

令和3年1月29日(金)まで

※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、希望される研修であっても申請を受理できない場合があります。あらかじめご了承ください。

【お問い合わせ先】 宮原振興局 地域振興課 地域振興係 ☎ 0965-62-2311



未就学子育て情報



内容	日時	場所	対象者
4か月児健診	9月29日(火)	健康センター	令和2年5月生まれ
7か月児健診	12時30分～		令和2年2月生まれ
1歳6か月児健診	9月15日(火)		平成31年2月生まれ
	12時30分～		平成31年3月生まれ
母子手帳交付	毎週月曜		妊婦

問 町民課 保健予防係(健康センター) ☎0965-52-7154

「人が尊重され、生きがいを感じられるあたたかい町」 人権啓発コーナー

暑い日が続き、早いもので1年の半ばを過ぎました。

今年は、新型コロナウイルス感染症が感染拡大し、その上、今までにない大雨による災害があり、私たち一人ひとりの生活が不安な状況になっています。互いに支え合いましょう。

さて、人権問題になる一つの要因として、「確かな事実のもとに情報が伝わらない。」ということがあげられます。

これまでもこの事で、大変困ってしまう出来事が起きています。

それは、「人権侵害」です。知らないところで被害を受けてしまいます。

不確かな情報は、大きな混乱を招きます。

特に、インターネットを使った情報伝達については、十分に気を付けましょう。

互いに励ましあい、「人が尊重され、生きがいを感じられるあたたかい町づくり」を推進しましょう。

問 生涯学習課 生涯学習係 ☎0965-52-5860

第2回子ども人権教室(ワオクラブ)活動

7月25日(土)、文化センターで第2回子ども人権教室(ワオクラブ)を開催しました。

町内の小学校2年生から5年生までの12人と保護者6人が参加し、ペットボトルロケットづくりに挑戦しました。

活動の支援としてジュニアリーダー(中学生)8人が参加してくれました。

ペットボトルロケットは、水と空気力で飛ばします。ロケットの本体に水を入れ、自転車用の空気入れで空気を入れます。うまくいけば100メートル近く飛びます。

ペットボトルロケットは、1.5リットルの炭酸が入っていた容器を5本用意します。製作する上で難しい所は、ロケットの4枚の羽をペットボトルを加工して作る所です。4枚の羽は、スカートという部品に取り付けます。

2時間半程で出来上がり、竜北中学校のグラウンドで全員のロケットを打ち上げました。



問 生涯学習課 生涯学習係 ☎0965-52-5860

立神峡だより

子どもたちの創造性に可能性を見出す

本格的な夏を迎えましたが、令和2年7月豪雨によりおびただしい流木が不知火海沿岸各地に漂着し、関係機関はその処理に連日ご苦労されています。

立神峡も御多分に漏れず、大きい流木や小さな物まで様々なものが漂着しています。

そんな中で、子どもたちが流木で遊んでいましたが、何と、立神峡の吊り橋を上手く流木で作製しており、子どもたちの創造性豊かな感性に将来の可能性を見出すことが出来ました。

未だ、復興に連日汗をにじませ頑張っている多くの人たちの一服の清涼剤になれば幸いです。



夏本番、立神峡は連日涼を求める人で賑わう

今年の夏休みは期間が短い上に、災害やコロナの影響により出足が心配されていましたが、海水浴場は流木の影響で敬遠される中、夏本番を迎えて立神峡は連日涼を求める人で大賑わいです。

農業実習生には特に大人気で、ベトナム・インドネシア・フィリピン・中国・パキスタン・カンボジアなど国際色豊かです。

館内放送もその国の人たちにわかるように、あらかじめ録音している多言語変換器で放送しています。

水難事故を未然に防止するために、また、トラブル防止のために巡回しつつ、3密を避けるための巡回指導を行いながら、快適に過ごすことが出来るようスタッフ一同心がけています。

町民の皆さまのお越しをお待ちしています。



【お問い合わせ先】 立神峡公園管理棟
☎ 0965-62-1543 FAX0965-62-1546 (8:30~17:30 火曜定休日)



けんこう だより

「子宮頸がん・乳がん検診(個別)」実施中

ご都合に合わせてお近くの医療機関で個別に受けられます!

期 間 11月30日(月)まで

検査内容と費用 子宮がん(子宮頸がん検査) 1,000円
乳がん(視触診・マンモグラフィ検査) 1,500円

対 象 子宮がん 20歳以上の女性
乳がん 30歳以上の女性
(令和3年4月1日時点の到達年齢)

11月は
混み合います!!
早めの受診を

<受診方法>

- ①健康センターへ電話でお申し込みください
※請求時に「氏名・生年月日・住所・希望されるがん検診」をお伝えください
- ②手元に届いた指定医療機関一覧から選び、病院へ直接電話予約してください
- ③町から郵送される必要書類を確認のうえ、予約当日病院受診してください
※約1か月後に、検診結果がご自宅に届きます。

医療機関を受診される人へのお願い

- 体調が良い時に受診しましょう(咳などの風邪症状や発熱がないことを確認しましょう)
 - 医療機関を受診する際は、必ずマスクを着用しましょう
 - 日頃から手洗い・咳エチケットに取り組み、感染予防に努めましょう
- *自身の感染と周囲への感染拡大を予防しましょう



9月は健康増進普及月間です

1に運動 2に食事 しっかり禁煙 最後にクスリ



バランスのとれた食事、休息は心身にとって大事なことです。免疫力を高めましょう!!

【お問い合わせ先】 町民課 保健予防係(健康センター) ☎0965-52-7154



「募集」「イベント」「お知らせ」など暮らしに役立つ情報をお届けします
新型コロナウイルスの影響により変更になることがありますので、お問い合わせください。



宮本邦広さんが交通指導員に登録

宮本邦広さん(上鹿島)が8月1日付けで交通指導員有償ボランティア(サポーター)に登録されました。宮本さんは、「交通事故を少しでもなくし、お年寄りや子どもの安全をサポートしたい。」と抱負を述べられました。



▲宮本邦広さん



消費生活無料相談会

強引な勧誘で契約を結んだが解約したい、借金の返済に困っているなどのお悩みはありませんか? 町では、専門家による無料相談会を開催しています。事前の予約が必要となりますので、お問い合わせください。

(八代市消費生活センター員による出張相談会)

◆日時 9月9日(水) 10時~17時

◆場所 氷川町役場 1階相談室

(無料弁護士相談会)

◆日時 9月18日(金) 13時30分~16時

◆場所 宮原福祉センター

※事前予約が必要です。

☎ 総務課 生活安全係 ☎0965-52-7111



働くことや将来の就職に 悩みを抱えている人へ

みなさんの心配事や不安に寄り添った就職相談を無料にて実施しています。詳しくはお問い合わせください。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、マスク着用、検温などをお願いします。

来所制限がかかる場合は電話などで対応します。

◆対象 15歳から49歳までの求職中の人、またはその家族

☎ 若者サポートステーションやつしろ

☎0965-37-8739

メール wakasapo.yatushiro@kirari-co.info



離婚時の年金分割制度について

離婚した場合、2人の婚姻期間について、厚生年金の支給額の計算の基となる報酬額を分割して、年金額を2人で分割できます。

離婚後2年以内の手続が必要です。詳しくはお問い合わせください。

☎ 八代年金事務所 ☎0965-35-6123



新型コロナウイルス感染症の感染防止を意識して ごみを捨てましょう

ごみの収集・運搬、処分を担う人たちの感染予防のために、日頃から感染防止を意識したごみの捨て方を実践しましょう。

①マスクやティッシュなどは、小さな袋に入れるなど配慮してごみ袋に入れる

②ごみの散乱を防ぐためごみ袋はしっかりしばって封をする

③収集時の破裂を防ぐため、ごみ袋の空気を抜いて出す

☎ 町民課 戸籍環境係 ☎0965-52-5851



ハロウィンジャンボ5億円

(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ1千万円

(1等1千万円)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。



各1枚 300円
9月23日(水) 2種類同時発売!

発売期間 9/23(水)~10/20(火)

公益財団法人 熊本県市町村振興協会



町指定ごみ袋(中)の販売を開始

これまでの町指定ごみ袋(大・小)に加え、9月1日(火)から中袋(30ℓ)の販売を開始します。町内のごみ袋取扱店で購入してください。

サイズ	容量	1袋(20枚)
小袋	20ℓ	300円
中袋	30ℓ	400円
大袋	45ℓ	600円

☎ 町民課 戸籍環境係 ☎0965-52-5851

募

常葉保育所会計年度任用職員

会計年度任用職員として保育補助をしていただける保育士を募集しています。
ハローワークの求人情報よりお申込みください。

- ◆**募集期限** 9月15日(火)または申込者が3人に達するまで
上記期限までに定員に達しない場合は、9月30日(水)まで延長
- ◆**必要資格** 保育士免許
- ◆**勤務場所** 氷川町立常葉保育所(氷川町宮原823番地)
- ◆**任用期間** 10月1日～令和3年3月31日 ※勤務状況などにより再任用の場合あり
- ◆**勤務日数** 週5日またはシフト表による
7時30分から19時までのうち7時間(休憩1時間)勤務
- ◆**報酬** 月額 164,748円
- ◆**社会保険** 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険
- ◆**休暇** 年次有給休暇、特別休暇

その他、詳しくは、ハローワークの求人内容をご確認ください。

☎ 福祉課 子育て支援係 ☎ 0965-52-5852



募

令和3年度熊本県立農業大学校 学生・新規就農支援研修生

◆学 生

	区分	募集	願書受付期間
農学部 (修業年限2年)	推薦入学者選抜 (高等学校推薦および市町村推薦)	80人	9月1日(火)～9月11日(金)
	一般入学者選抜		12月7日(月)～12月18日(金)

☎ 熊本県立農業大学校教務課 ☎ 096-248-1188

◆新規就農支援研修生

研修コース	研修期間	前期募集	後期募集
プロ経営者コース	4月～翌年3月(週5日)		10人
実践農業コース	4月～12月(週3日)		40人

○前期募集:9月23日(水)～10月30日(金)

○後期募集:令和3年1月5日(火)～1月29日(金)

☎ 熊本県立農業大学校研修部 ☎ 096-248-6600

宝くじ公式サイトで宝くじを購入できるようになりました!

宝くじ公式サイトはコチラから



お得な特典、便利なサービスいろいろ! 宝くじ公式サイト会員登録ステップ

STEP1

「宝くじ公式サイト」を検索!
メールアドレスの登録
(仮登録)

「宝くじ公式サイト」を検索して、宝くじ公式サイトの新規会員登録ページでメールアドレスを登録(仮登録)します。

STEP2 会員情報の入力(会員登録)

- ① 入力いただいたメールアドレス宛に、メールが届きます。
- ② メールに記載されている会員登録用のURLをクリックします。
- ③ 画面に従って、氏名や生年月日等の情報を入力いただくと新規会員登録が完了します。

宝くじ売り場でポイントをためる/つかうための手続きは以上で完了!

宝くじ公式サイトでのネット購入をご利用の方は、引き続き次のSTEP3の手続きをお願いします。

STEP3 決済情報の入力

ネット購入をご利用される方は、宝くじを購入するための「クレジットカード情報」および当せん金のお受け取りに利用する「口座情報」をご登録ください。

以上で、カンタン・便利な宝くじの「ネット購入」がご利用いただけるようになります!

本件に関するお問い合わせ先

宝くじコールセンター TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) TEL 011-330-0777 (有料)
受付時間 10:30～18:30 (土・日・祝日、年末年始を除く) ※電話番号を十分ご確認の上、おかけ間違いのないようお願いいたします。

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。



募

夢や希望を込めた児童福祉週間 ～標語募集～

児童福祉週間とは

「子どもたちがいきいきと、夢と希望をもって幸せに育つためにはどうしたらいいのだろう」ということをみんなで考えたり、たくさんの人に知ってもらうための1週間です。

国では毎年、5月5日の「子どもの日」から1週間は「児童福祉週間」とし、令和3年度の標語を募集しています。最優秀作品に選ばれた標語は、ポスターやイベントで使われます。

◆募集期間

10月20日(火)まで

◆応募方法(詳しくはお問い合わせください)

①インターネット ②メール ③郵便

☎ 公益財団法人 児童育成教会 ☎ 03-5357-1174



清掃活動参加者募集

八代海の持つ環境特性の活用と保全の活動に取り組んでいる『「八代海北部沿岸都市」地域連携創造会議』と、氷川の適正な流水の確保と環境保全に取り組んでいる「清流氷川流水対策協議会」の共催で、清掃活動を実施します。

今回の「令和2年7月豪雨」により、氷川や八代海から漂流ごみが流れ、海岸や消波ブロックなどに大量に漂着しています。自然環境を守るために、清掃活動に参加しませんか？



▲清掃場所(竜北漁協船着場)

- ◆日 時 9月26日(土)7時開始(小雨決行)
1時間30分程度
- ◆持参物 水筒、長靴、タオル
トンブ(必要に応じて)
※手袋、ごみ袋は主催者で準備します。
- ◆場 所 竜北漁協船着場周辺(若洲・沖塘地区)
- ◆募集期限 9月9日(水)
- ◆申込先 企画財政課 企画係 ☎0965-52-5850



▲令和2年7月豪雨後に漂着したごみ

八 火 図 書 館 だより

新着図書

一般書	児童書
首里の馬 高山 羽根子/著	夜のいきもの図鑑 今泉 忠明/著
欲が出ました ヨシタケシンスケ/著	世界に伝わる本当に怖い話 野宮 麻末/著
業界と職種がわかる 本岸 健二/編	トマトの大百科 中野 明正/編
天気を読む知恵とワザ 農文協/編	お礼になった!偉人のひみつ 教育画劇/出
「これから」の時代を生きる君たちへ ドメニコ・スキラーチェ/著	生ごみからエネルギーをつくろう! 多田 千佳/文

日中はまだまだ暑い日が続いていますが、朝夕の心地よい風に少しずつ秋らしさを感じるようになってきました。

季節の変わり目は、1日の気温の変化が激しく体調を崩しやすい時期でもあります。

手洗い・うがいなどの予防を徹底し、体調管理をしっかり行きましょう♪



休館日の本の返却は、正面玄関横の返却ポストをご利用ください。

【お問い合わせ先】
八火図書館 ☎0965-62-3489

定住自立圏イベント情報 ～八代市～

①天の川は天頂に

- ◆日時 9月11日(金)～9月22日(火) 19時30分～22時
- ◆内容 夕暮れを過ぎた頃に真上へ昇って来る天の川をはじめ、リング星雲や夏の二重星アルビレオなど、見頃をそろそろ終える木星や土星をご案内します。

②惑星観望会

- ◆日時 9月25日(金)～10月11日(日) 20時～22時
 - ◆内容 今年の秋は、南の空で木星と土星、東の空で火星が観望できます。火星は10月6日(火)に準大接近となります。
 - ◆場所 さかもと八竜天文台 八代市坂本町中谷は335-2
 - ◆入館料 大人:310円 小・中・高校生:150円 未就学児:無料
※国道219号の通行状況次第では休館になる場合があります。
- ☎ さかもと八竜天文台 ☎0965-45-3453 休館日：毎週火曜・水曜

町民文芸

短歌

いそのかみ古き氷川の曲りふち
瀬音さやかに秋立ちにけり

北野津 井田 道寛

災害の朝な夕なにへりの音
草取る我は祈るばかりに

西野津 古崎スエノ

剪定の木々のつやめく見蕩れつつ
今朝の涼風吹き抜ける

西野津 古崎 栄子

夏が来た心の鍵を空に投げ
跳で走る人達の夢

上鹿島 前村 俊子

俳句

ふりむけばさざなみはしる秋の風

北野津 井田 道寛

もぎたてのゴーヤ料理のはなやぎて

西野津 古崎スエノ

雨続き八月にのぶ夏休み

町 香山菊童子

心痛の自然天災戻り梅雨

西野津 古崎 栄子

食卓の冷しそうめん涼を呼ぶ

上鹿島 前村 俊子

考察 中野重治 愛しき者へ

法道寺 本田 花風

エピソードを、『佐多稲子の(夏の)苺の前半、臨終の床にある中野重治の思い出が書かれている。中野重治を失ったときの佐多稲子の悲しみの深さを思うと、女として中野を愛していたのではないかと思われる。彼女は関係者から中野の葬儀委員長を引き受けるよう説得される。その時激して次のようなことを口走る。「私は、中野さんとのつきあいで、自分の、女であるというのが残念でしようがないんです。女でなかったら、男だったら、もっとちがうつきあいが……」
今ほじめて云うその口惜しさに、中野を喪った実感がかさなり、感情が堰を切っていた。
その後で、佐多稲子は人前をははからず泣いてしまふ。」

佐多は、窪川鶴次郎と結婚(一九二六年)していたが、窪川と十九歳年上の田村俊子との情事が発覚、仲が悪くなり四十五年、二人は離婚した。

中野は、終戦直後、日本共産党に再入党。新しい文学の出版を願う、宮本百合子や蔵原惟人とともに新日本文学会を創立、民主主義文学の発展のため活動を開始する。

中野と窪川は、同人雑誌『驢馬』を創刊時からの同志で、日本プロレタリア芸術連盟に入り、中央委員になる並同時からの付き合いである。

窪川鶴次郎が評論家として認められたのは一九三三年、三十二年に共産党に入党。中野や窪川や佐多稲子が関わりあったのは、プロレタリア文学への傾倒にあった。そんな中から佐多の中に中野への思いの深さがあったのだろう。

【澤地の目】中野からの本の注文などを見ると、時間も金も乏しい新妻にとつてかなり重い負担だったと想像される。この年、妻あての三十九通のほか、妹、鈴子あてなど計四十三通が書かれている。

投稿について

- ・楷書で記入し、漢字には全て読みがなをふって投稿してください。
- ・内容確認する場合がありますのでお電話番号を記載してください。
- ・毎月5日必着
※遅れて投稿された場合掲載できない場合があります。あらかじめご了承ください。

投稿先

〒869-4814 氷川町島地642番地
企画財政課 企画係
☎0965-52-5850



伝言板

伝言板は、個人・団体が非営利で行う文化・学習・スポーツ・まちづくりなどのさまざまな活動の情報を掲載するコーナーです。

初心者向け実践チェーンソー講習会

便利なチェーンソーですが、手軽に入手できても我流で使ってはいませんか？
座学と実習で、実践的な講習会を開催します。

- ◆日時 9月27日(日)9時30分から16時(9時集合)
- ◆場所 東陽交流センター「せせらぎ」駐車場
- ◆費用 3,000円 ◆定員 5人程度(要申込み)
- ◆持参物 作業しやすい服装、帽子、タオル、丈夫な靴、水筒、弁当、手袋など
チェーンソー、ヘルメットなどもお持ちでしたら持参ください。

☎ 里山クラブどんごろす 清原 ☎090-3017-9634



不用品リサイクル情報

町ではリサイクル社会の構築と資源物の有効活用のため、不用品リサイクル情報を提供しています。

皆さんの「ゆずります」「ゆずってください」情報をお受けしていますので、希望する人は町民課までご連絡ください。

ゆずってください

- ◆宮原小学校 制服・体操服(夏冬どちらでも)(女子)120cm
- ◆宮原小学校 制服・体操服(夏冬どちらでも)(女子)130cm
- ◆宮原小学校 制服・体操服(夏冬どちらでも)(女子)140cm

☎ 町民課 戸籍環境係 ☎0965-52-5851

ひとのうごき

やすらかに

死亡日	氏名	
7月 6日	伊藤 義人	(柳の江)
7月 7日	雲壁 チヨ子	(下鹿島)
7月16日	福島 タツ子	(高野道)
7月19日	佐藤 喜代子	(桜ヶ丘)
7月19日	今田 千代香	(島 地)
7月20日	浜田 ハルエ	(立 石)
7月22日	黒木 隆	(新村北)
7月30日	賀久 義春	(中大野)
7月30日	田上 カスミ	(東網道)

すこやかに

誕生日	氏名	父	母	行政区
7月 2日	緒方 蘭斗	湧一	七海	若 洲
7月 9日	峠 玲史	大輔	康予	若 洲
7月 9日	中山 莉緒	智継	美花	早尾南
7月19日	田中 彩蓮	剛幸	順子	北野津

おしあわせに

届出日	夫	妻
7月 7日	東海林 明(北鹿野)	島田 小愛(北鹿野)

人口(前月比) (令和2年8月1日現在) ()内は前月比

男性	5,370 (-3)	総数	11,636 (-1)
女性	6,266 (+2)	世帯数	4,546 (-5)

※「ひとのうごき」への掲載を希望する人は、町民課または、
宮原振興局 地域振興課へ「掲載依頼書」を提出してください。

☎ 町民課 戸籍環境係 ☎0965-52-5851

休日当番医 (9月)

6(日)	井上医院	0965-65-2121
	緒方内科医院	0965-62-2013
13(日)	福田整形外科クリニック	0965-52-0840
	保田医院	0965-52-0037
20(日)	前田内科医院	0965-52-1310

21(月・祝)	武内外科胃腸科医院	0965-52-7811
	尾田内科医院	0965-52-8011
22(火・祝)	上村整形外科医院	0965-62-3377
	松本医院	0965-52-0330
	黒田耳鼻咽喉科医院	0965-52-8787
27(日)	伊藤医院	0965-52-8091
	横田診療所	0965-67-2010

変更になることがありますので、必ず
お問合せください。「くまもと医療ナビ」でも確認できます。



9月 2020年(令和2年)

日	月	火	水	木	金	土
8/30 赤口	8/31 先勝	1 友引	2 先負	3 仏滅	4 大安	5 赤口
6 先勝	7 友引	8 先負	9 仏滅 <small>総</small> 消費生活相談会 10時～17時 役場相談室 <small>農地</small> 農業委員会総会 13時30分 役場災害対策室	10 大安 <small>税</small> 住民税(特別徴収) 納期限・口座振替日	11 赤口	12 先勝
13 友引	14 先負	15 仏滅 <small>町保</small> 1歳6か月児健診 12時30分～ 健康センター	16 大安	17 友引	18 先負 <small>総</small> 無料弁護士相談会 13時30分～16時 宮原福祉センター	19 仏滅
20 大安 <small>町民</small> 資源物分別収集日 (リサイクル)	21 赤口 <small>敬老の日</small> <small>町民</small> 可燃ごみ収集あり	22 先勝 <small>秋分の日</small> <small>町民</small> 可燃ごみ収集なし	23 友引	24 先負	25 仏滅 <small>農地</small> 農地法申請締切 <small>税</small> 集合税口座振替日	26 大安 <small>企財</small> 清掃活動 7時～8時30分 電北漁協船着場
27 赤口	28 先勝	29 友引 <small>町保</small> 4か月児健診 7か月児健診 12時30分～ 健康センター	30 先負 <small>税</small> 集合税納期限	10/1 仏滅	10/2 大安	10/3 赤口
福祉センター休館日 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、電北・宮原福祉センターの一般利用を休止しています。 再開が決定しだい、ホームページや防災無線などでお知らせします。 <small>☎</small> 氷川町社会福祉協議会 <small>☎</small> 0965-52-5075						



ひかわのアイドル 1st HAPPY BIRTHDAY

お姉ちゃん
いっぱい遊んでね♪



お姉ちゃん、
お兄ちゃん、
いっぱい抱っこしてね♥



ふるかわ みな
古川 美名ちゃん(女の子)
令和元年9月18日生まれ (若洲)
保護者:太治さん/愛さん



みずもと るり
水本 るりちゃん(女の子)
令和元年9月3日生まれ (桜ヶ丘)
保護者:順也さん/魅勇弥さん

10月で1歳の誕生日を迎えるお子さんを募集します。お申し込みはこちら

応募方法

- ①お子さんの氏名(ふりがな付き)、性別、お誕生日、地区、写真(3MB以内)
 - ②保護者の氏名 ③一言メッセージ ④連絡先
- を入力の上、誕生日の前月の5日までにメールでお申込みください。
お問い合わせ先:企画財政課 ☎0965-52-5850



●まちのホットライン

氷川町役場	
総務課	総 0965-52-7111
企画財政課	企財 0965-52-5850
税務課	税 0965-52-5853
町民課	戸籍環境係・国保年金係 町 0965-52-5851
	保健予防係(保健師) 町保 0965-52-7154
福祉課	福 0965-52-5852
農業振興課	農振 0965-52-5854
農地課	整備係 農地 0965-52-5855
	管理係(農業委員会) 農地 0965-52-5861

建設係	建 0965-52-5856
建設下水道課	下 0965-52-5862
住宅係・下水道係	
出納室	出 0965-52-5857
議会事務局	議 0965-52-5858

宮原振興局	
総合窓口係	地振 0965-62-2311
地域振興課	
地域振興係	地振 0965-62-2315

教育委員会	
学校教育係	学 0965-52-5859
学校教育課	
学校給食係(共同調理場)	給 0965-52-6202

生涯学習課	生 0965-52-5860
-------	----------------

社会福祉協議会	
氷川町社会福祉協議会	社協 0965-52-5075
竜北福祉センター	0965-52-5121
地域包括支援センター	0965-62-3456
宮原福祉センター	0965-62-3456

その他	
氷川機動センター	0965-62-4110
鏡消防署 氷川分署	0965-46-9111
氷川町公民館	0965-62-3313

広報ひかわは
ホームページでも
見られます。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。



- 広報ひかわは環境保護印刷「水なし印刷」で印刷しています。
- 本紙は全ページ再生紙を使用しています。